

海洋理工学会 平成15年度春季大会

プログラム :

5月15日(木)

9:30-10:50 一般講演 1

15A1 植物プランクトンブルームに寄与する細胞内蓄積 (Cell Quota) の成長制限の影響
中田喜三郎・○飯野哲治 (東海大海洋)

15A2 アカモク藻場造成による松島湾の水質改善の検討
佐々木久雄・佐藤健一 (宮城県) ○畑恭子 (国土環境梶 j)

15A3 浚渫土による干潟造成について (三河湾における事例)
山口良永・○赤石正廣 (中部地方整備局三河港湾事務所) 山本浩・加藤英紀 ((財)WAVE)
中田喜三郎 (東海大) 中村由行 ((独)港湾空港技研) 鈴木輝明 (愛知県水試)
風間崇宏 (国土環境 (株))

15A4 浚渫土による造成干潟への生物加入 (三河湾奥部 2 海域における比較)
山口良永・赤石正廣 (中部地方整備局三河港湾事務所) 山本浩・○加藤英紀 ((財)WAVE)
中田喜三郎 (東海大) 中村由行 ((独)港湾空港技研) 鈴木輝明 (愛知県水試)
風間崇宏 (国土環境 (株))

10:50-12:30 一般講演 2

15A5 Application of Ecological Risk Assessment of Tributyltin in a Coastal Environment
○Linda Worland (Oz-Brij Communication), Kisaburo Nakata (Tokai Univ.)
Fumio Horiguchi (AIST)

15A6 東京湾における TBT のマガキとアサリへの無影響濃度 (NOEC)
○大川 健・伊東永徳・中根 徹 (S A T) 中田喜三郎 (東海大) 堀口文男 (産総研)

15A7 東京湾底質中の TBT 濃度分布の現状
小川 清 (海生研) 中田喜三郎 (東海大) 堀口文男 (産総研)

15A8 TBT の曝露解析とリスク評価
市川哲也・江理口知己 ((株)シー・ティー・アイ) 中田喜三郎 (東海大) 堀口文男 (産総研)

15A9 簡易リスク評価システムの開発
山本讓司 (産総研) 桃井幹夫 ((株)シー・ティー・アイ) 中田喜三郎 (東海大) 堀口文男 (産総研)

13:15-17:00 シンポジウム 「高精度衛星測位の最前線」

(13:15-13:20) 趣旨説明 西村清和氏 (産業技術総合研究所)

(13:20-14:00) **基調講演: 衛星測位の概要と最新動向-GPS から準天頂衛星まで-**
安田明生氏 (東京商船大)

(14:00-14:40) **StarFire, VRS(仮想基準局システム)等を用いた高精度測位技術の現状**
河口星也氏 (測位衛星技術(株))

(15:00-15:40) **Pseudolite(疑似衛星), Assisted GPS 等によるシームレスポジショニングの可能性**
石井 真氏 (測位衛星技術(株))

(15:40-16:20) **衛星測位と測地系について**
仙石 新氏 (海上保安庁海洋情報部)

(16:20-17:00) **RTK-GPS を用いた水中施工管理システムについて**
増田 稔氏 (東亜建設工業(株))

17:00 懇親会

5月16日(金)

10:00-11:40 一般講演 3

16A1 海中での使用を想定した 200W 級非接触電力伝送コイルに関する検討
○國岡 真弘・佐藤 文博・松木 英敏 (東北大院工) 佐藤 忠邦 (NEC トーキン)

16A2 超音波テレメトリーによる漁場環境影響調査
○平岡修宜 (京大院情報) 荒井修亮 (京大院情報) 中村憲司 (シャトー海洋調査)
坂本 亘 (近大農) 三田村啓理 (京大院情報) 光永 靖 (近大農) 米田佳弘 (大阪府)

16A3 北極海水野の拡散と変形: 理論と観測
○角田晋也・佐々木保徳 (海洋科学技術センター) 村治能孝 ((株)エナジシェアリング)
Valdimir K. Pavlov (Norway 極地研)

16A4 漂流フロートを満遍なく展開させる簡便な投入点決定法: ARGO を例として
角田晋也・○佐々木保徳 (海洋科学技術センター) 中田喜三郎 (東海大)

16A5 衛星高度計データを用いたオホーツク海表層循環の研究
○江淵直人 (北大低温研)

11:40-12:20 総会

12:20-12:30 堀田記念奨励賞基金贈呈式 (予定)

12:30-12:40 論文賞・業績賞 表彰式

13:30-17:00 海洋理工学会 10周年特別セッション

「南半球周航観測 (WHP 再観測) 航海の実現に向けての高精度観測技術」

(13:30-14:00) **基調講演: BEAGLE2003 南半球周航観測の意義**

深澤理郎 (海洋科学技術センター)

(14:00-14:30) **CTD 観測データの品質管理について**

内田 裕・深澤理郎・河野 健 (海洋科学技術センター)

小澤知史・駒井信晴 (マリン・ワーク・ジャパン)

(14:30-15:00) **塩分測定手法とデータ校正法について**

河野 健 (海洋科学技術センター)・青山道夫 (気象研)

高槻 靖 (気象庁)・松本健寛 (マリン・ワーク・ジャパン)

(15:15-15:45) **栄養塩標準物質とそれを使った世界一周航海 -時空間変動を確実に見出すための努力-**

青山道夫 (気象研)

(15:45-16:15) **南半球周航観測時の溶存酸素測定**

渡邊修一 (海洋科学技術センター)・清家隆義

宮下朋子 (マリン・ワーク・ジャパン) 紀本英志 (紀本電子工業)

(16:15-16:45) **海洋地球観測船「みらい」観測ウインチについて**

橋本菊夫・古田俊夫 (海洋科学技術センター)